

■CLOCMiPレベルⅢ認証研修【選択研修】

## 産後ケアは何をめざすか～産後ケアの活用と地域連携の実際～

産後ケア事業が市町村の努力義務となり、令和5年には「こども未来戦略方針」で加速化プランの一つとして位置づけられ、さらに、「地域子ども・子育て支援事業」として計画的な提供体制の整備が図られるなど、産後ケアをめぐる動きが年々変化しています。産後のサポートが手厚くなるのは望ましいことですが、事業の拡大に伴い、産後ケアは何をすればいいのか、異なる個々のニーズに対応できているのか等、ケア提供者側からは産後ケアの実践に戸惑いがあるという声も聞きます。たとえば、産後ケアを求めてくる方の中にはメンタルヘルス不調者も多く、産後ケアに加え、地域との連携で継続的な支援が必要な方もいます。メンタルヘルス不調は母親のみならず父親も同様に注意しなければならず、家族全体のサポートが必要です。私たち医療従事者は、妊娠中からリスクをアセスメントし、対象者が自信をもって子育てを始められるよう支援する必要があります。本セミナーでは、産後ケアの積極的な活用、またその後の地域連携など事例を通して具体的に考えていきましょう。

※本セミナーは、アドバンス助産師更新要件における選択研修として申請に活用可能なセミナーです。

**講師** 市川 香織 先生

(一社)産前産後ケア推進協会 代表理事 / 東京情報大学看護学部看護学科教授

【プロフィール】

千葉県出身。助産師・看護師。2012年修士（経営学）、2017年博士（看護学）修了。千葉大学医学部附属病院、助産師学校などに勤務、2004年～2005年厚生労働省へ出向し、母子保健行政に携わる。2009年～2013年まで（公社）日本助産師会事務局長を務める。2013年（一社）産前産後ケア推進協会を設立し、代表理事に就任。2014年～文京学院大学保健医療技術学部看護学科、2018年より東京情報大学看護学部看護学科に着任、現在に至る。（公財）母子衛生研究会理事、ピジョンにっこり授乳期研究会メンバーも務める。



**日時**

2025年6月14日(土) 10:00～12:00 (zoom入室開始 9:45～)

※zoomウェビナー配信(ライブ配信)、オンデマンド配信(視聴期間は別途案内)となります。

## 学習内容

### 産後ケアは何をめざすか～産後ケアの活用と地域連携の実際～

- ・産後ケア事業に関する施策の現状
- ・周産期メンタルヘルスの現状
- ・産後ケアの活用と効果
- ・多様な母子に合わせた支援
- ・パートナーも含めた支援
- ・産後ケア活用事例 他

※内容は一部変更になる場合がございます。

**対象** 母乳哺育・授乳支援などに携わる、医師・助産師・看護師・保健師・栄養士・薬剤師、他医療従事者

**受講料** 2,500円(税込)

■お申込方法など、詳細はこちら

下記ウェブサイト「ピジョン医療従事者向けサイト」の特設ページよりご確認ください。

<https://ai.pigeon.co.jp/seminar/detail-25-ichikawa.html>

■セミナーに関する問合せ先

ピジョンセミナー運営事務局 (PBコンベンション) TEL: 090-8514-2556

特設ページは  
こちら

